

国分寺市立公民館だより

けやきの樹



No.549
2011(平成23)年
8月1日

国分寺市の魅力的な風景

日本宇宙開発発祥の地

本町一丁目



↑国分寺街道沿いの早稲田実業学校の入り口に石碑があります

『日本の宇宙開発発祥の地』碑には、国分寺ペンシルロケットが彫られています。我が国の宇宙開発はここからはじまりました。(国分寺駅北口から徒歩7分)



↑「日本の宇宙開発発祥の地」の碑

🌸🌸🌸 **今月の主な内容** 🌸🌸🌸

公民館主催事業	P 2～3
パソコン超初心者講座	お話を聞こう・作ろう・動こう
実技講座	上映会
防災講座	グループ企画事業
利用者懇談会	準備会
幼い子のいる親のための教室の紹介	P 4
親も子も仲間づくりを目指して	P 5
運営審議会だより	P 6
グループネットワーク	P 6

☆主催事業は国分寺市民対象で、参加は無料です。
☆主催事業の手話通訳を希望する人はご連絡ください。

8月の臨時休館日

本多：11日(木)・12日(金) 恋ヶ窪：9日(火)・10日(水) 光：2日(火)・3日(水)
もとまち：9日(火)・10日(水) 並木：11日(木)・12日(金)

公民館	本多公民館	恋ヶ窪公民館	光公民館	もとまち公民館	並木公民館	
電話	(042)321-0085	(042)324-1926	(042)576-3991	(042)325-4221	(042)321-9971	
ファックス専用	(042)322-2376	(042)327-9100	(042)502-7991	(042)301-1140	(042)301-1799	
会場受付開始日	9月分	8月1日(月)	8月1日(月)	7月25日(月)	8月1日(月)	
	10月分	9月5日(月)	9月1日(木)	8月29日(月)	9月1日(木)	
	時間	9:00～9:30	10:00～10:15	9:20～9:50	8:45～9:00	9:10～9:30
	会場	ホール	会議室	集会ホール	会議室	大会議室
※電話での受付は、午後1時から。もとまちは、午前10時から。						

恋ヶ窪 パソコン **超** 初心者講座
 (042) 324-1926

パソコン はじめの一步

パソコンをこれから学びたいと思っている方にお勧めです。インストラクターと一中生徒が皆さんをサポートします。



昨年の講座の様子 (一中)

日 時 8月22日(月)・23日(火)
 午前9時30分～11時30分
講 師 高橋朱美さん
 (パソコンインストラクター)
補 助 一中生徒
内 容 文字入力・簡単なインターネットの操作など
O S Windows XP
会 場 第一中学校 (恋ヶ窪駅徒歩1分)
定 員 2日間連続で参加が可能な、初めてパソコンに接する26人 (定員を超えた場合は抽選) ※昨年・一昨年に参加された方はご遠慮ください
申込み 往復ハガキに住所・氏名・電話番号を明記。返信面にも住所・氏名を記入のうえ、8月9日(火)必着で恋ヶ窪公民館へ (あて先は最終ページ)

秋の利用者懇談会

来年度の事業計画を立てるにあたって利用者懇談会を開きます。
 参加したい事業や講座に対するご意見をお寄せください。
 光では避難訓練も行います。

館名	日 時
恋ヶ窪	9月1日(木) 午前10時20分～正午
光	9月3日(土) 午前10時～正午

申込み 不要。直接会場へ
 ※他の館は9月号をご覧ください

本多
 (042) 321-0085

お話を聞こう・作ろう・動こう

好奇心旺盛で感性豊かな子どもたちは、時折、大人をびっくりさせます。いろいろな表現遊びを体験して、自分の作品を作って演じてみませんか。

回	月 日	内 容
1	8・22(月)	ミニパネルシアターでお弁当を作ってみよう(本多公民館)
2	9・3(土)	楽しいおはなし会 (おはなしポケット他) おはなしパフォーマンス 作ってみよう・遊んでみよう (学芸大学生)
3	9・24(土)	影絵遊びのワークショップ (劇団かかし座)
4	10・15(土)	パネルシアターでショー (わけちゃん&ぶんちゃん)

日 程 午前10時～正午 () は担当
 4回目のみ午後1時30分～3時
会 場 本多公民館
対 象 幼児～小学生 ※幼児は親同伴
定 員 30人 (受付け先着順) 4回目のみ80人
材料費 各子ども1人 1回目500円
 3回目350円 (当日持参)
持ち物 絵筆、パレット、エプロン(1回目のみ)
 筆記用具、はさみ(1・3回目)
申込み 8月3日(水)午前9時30分から電話または直接本多公民館へ

光
 (042) 576-3991

準備会

野外講座を企画しませんか

自然や歴史を学ぶ野外講座のテーマと行き先を検討します。ぜひご参加ください。
日 時 8月22日(月) 午後2時～4時
会 場 光公民館
申込み 不要。直接会場へ

文学講座にご意見を

文学を学ぶ講座を11月に予定しています。企画にご参加ください。
日 時 9月5日(月) 午後2時～4時
会 場 光公民館
申込み 不要。直接会場へ

もとまち上映会

■もとまち
(042) 325-4221

もとまち防災講座

3.11 東日本大震災その時、国分寺では…



紙屋悦子の青春

2006年 日本映画 111分 監督 黒木和雄 DVD版
原作 松田正隆 出演 原田知世 永瀬正敏 他

敗戦間近の鹿児島を舞台に、兄夫婦と暮らす紙屋悦子の青春が描かれています。

現代を生きる人々に「戦争」という決して忘れてはいけないことを問いかけます。



日時 8月27日(土)

- ① 午前10時～正午
② 午後2時～4時

※開場は各30分前。上映中は入場できません
会場 もとまち公民館
定員 各回60人(受付け先着順)
申込み 8月2日(火)午前9時から電話または直接もとまち公民館へ

もとまち公民館グループ企画事業

秋野菜でコンテナ菜園を楽しもう！

昨年に続き、NHK「趣味の園芸」でおなじみの講師から、花も一緒のおしゃれな菜園作りのノウハウを学びましょう。小スペースでも、安全な手作り野菜を育ててみませんか。

日時 9月10日(土) 午前10時～正午
講師 藤田 智^{さとし}さん(恵泉女学園大学)
会場 もとまち公民館
定員 60人(受付け先着順)
企画 みどりのゆびの会
申込み 8月3日(水)午前9時から電話または直接もとまち公民館へ

「東日本大震災義援金」の報告

5月に開催された「本多・恋ヶ窪・並木公民館まつり」において各実行委員会が集めた義援金を、市生活福祉課と社会福祉協議会を通して日本赤十字社と東京都共同募金会に納入しました。ありがとうございました。

義援金合計 165,097円

市や消防署の報告を聞き、今できることを考えましょう。

日時 9月3日(土)

午後1時30分～3時30分

内容 ・東日本大震災ビデオ鑑賞
・国分寺市の防災計画はどのように機能したか
・被災地に対する救援・支援について

会場 もとまち公民館

共催 東・西元町防災会 もとまち公民館

協力 国分寺消防署西元出張所

申込み 不要。当日直接会場へ

■並木

(042) 321-9971

実技講座

木版画で浮世絵の技法を
学んでみよう

木版画初心者講座です。はがき大の木版を製作、水彩二色刷りをします。初回に基本と応用を学び、最終回に講評を行います。

日程 9月3日～10月15日 全6回

土曜日 午前9時30分～11時30分

講師 徳田 侑典^{ままだ ゆうすけ}さん(木版画家)

会場 並木公民館

定員 15人(受付け先着順)

材料費 2000円程度(木版代等)

持ち物 HB鉛筆、消しゴム、雑巾^{ぞうきん}、

※第1回終了後、希望者は講師と材料購入に行きます。

申込み 8月4日(木)午前9時から電話または直接並木公民館へ

社会問題講座準備会

昨年度の「次世代エネルギーが社会を変える」のテーマに引き続き、エネルギー問題を考えていきたいと思えます。

講座は、来年2月ころに開催予定です。

日時 9月8日(木) 午前10時～正午

会場 並木公民館

内容 講座の内容・講師など

申込み 前日までに並木公民館へ

「幼い子のいる親のための教室」に参加しませんか

秋から本多・もとまち・並木公民館で「幼い子のいる親のための教室」がスタートします。9月号の『けやきの樹』に詳しい応募要領が掲載されますので、ご覧のうえ申し込んでください。恋ヶ窪・光公民館は開催中ですので募集しません。



恋ヶ窪公民館での「幼い子のいる親のための教室」風景

● 幼い子のいる親のための教室とは

幼い子のいる親を対象に、親の立場だけでなく、一人の人間としての生き方を考えることをねらいとして教室を開催しています。

教室では、保育室に子どもを預けるという共通の体験を、大切な学習にしています。幼い子どもを育てている親が、同じような状況にある人たちと出会い、語り合うことを通してつながり、支え合っている仲間づくりを目指します。

● 教室では

教室では、参加者が子どもと離れ子育てするうえでの不安や悩みを話し合います。そして家族との関係や、これからの自分自身の生き方を考え、自分自身と向き合います。親にも不安や戸惑いがあります。子どもを取り巻く環境から子どもにとって何が大事なのか、親としてどう接してよいかを考えます。また、国分寺市のことをよく知らない人も多いことから、お互いの情報交換にも役立っています。

子どもと離れて、じっくり人の言葉に耳を傾け、物事を考えたりすることは、慌ただしい今の生活を見つめ直すことにもつながります。

● 保育室の中では

親が教室で学習している間、子どもたちは親と離れ、保育室でほかの子どもたちと一緒に保育者と過ごしています。

保育者は「親のいない間、世話をする」のではなく、「人は人とのかかわりの中で育つ」という考えのもとで保育目標を立て、触れ合いの中から社会性を育てる保育をしています。初めて親と離れる不安を乗り越えて、楽しい時間を過ごせるよう、一人ひとりを大切に、ていねいな保育をしています。子ども3人に対して1人の保育者が保育にあたっています。

● 保育者は

それぞれの公民館に所属する保育者は市の非常勤職員です。

保育者のなかには、かつて保育室に子どもを預けた体験を持つ人もいます。地域で子どもの

育ちを親と一緒に見つめる保育者は、“先生”ではなく“おばちゃん”と呼ばれています。

● 保育室の2時間

子どもたちは、連絡帳や着替えの入ったカバンを持って、9時50分から10時の間に保育室に入ります。連絡帳に出席シールをはり、自分のマークの棚にカバンを入れて、好きな遊びを始めます。

11時ころにおやつの時間になります。おやつは公民館で用意したものをみんなで食べます。その後、みんなで遊んで絵本や紙芝居を見たら、片付けをして帰りの準備になります。12時に、「バイバイ」をして退室です。

● 子どもが安定するまで

教室に参加する親は、子どもをほかの人に預ける経験が初めてという人が多く、子どもも親以外の人に接する機会があまりないため、初めは、親子ともに不安になることが多いようです。

しかし、連絡を取り合いながらしっかり受け入れ、回数を重ねていくと、子どもも保育室での2時間の流れが分かってきて精神的に安定して遊び出し、保育室に行くのを楽しみにするようになります。保育者との懇談会で保育室の子どもたちの様子を報告していきます。

● 教室から保育室活動へ

およそ半年の教室が終了したあとは、毎年参加者がグループを作り、保育室活動を始めます。

親も子どもも、友人や保育者との深い関係が教室を通じてできています。育児に対する不安やストレスなどを相談しあい、仲間と共有し乗り越えています。子どもと向かい合っているだけではできない大人同士の話し合いがされ、公民館まつりやボランティアなどの地域活動の他、環境などを学んでいるグループもあります。

地域で仲間をつくり、互に子育てを支え合います。国分寺市の保育室活動も40周年を迎え、11月20日(日)に記念事業を行います。

親も子も仲間づくりを目指して

恋ヶ窪からは講座終了後、本多・光・並木からは自主グループでの活動の感想を、もとまちからは保育者から見えた公民館保育室について書いていただきました。



みんなでおやつ(光)

【恋ヶ窪】 仲間との貴重な時間

モーネ 井口和美

昨年3歳になったばかりの娘と9か月の娘2人を保育室に預け、参加することになりました。もちろん9か月の娘はまだ何も分からず、毎回泣いてばかりの入室でしたが、保育者の方も皆子育て経験者ということで、2人ともすぐに保育室の中では楽しんでいるようでした。

私自身今まで2人の子どもと離れる時間というのは全くなく不安でしたが、講座が始まってしまえばあっという間の2時間でした。講座の中で子育てのヒントになるような話が聞けたり、悩みを相談したりと、とても貴重な時間でした。

4月から上の娘が幼稚園に入りましたが、集団生活の良い体験になったようです。今は下の娘を保育室に預け、教室の時の仲間と楽しく活動しています。

【光】 子どもと自分が共に学べる素晴らしさ

楓 松木祐賀子

今年で保育室利用も3年目です。この教室に参加する前は、一時も目が離せない幼い子どもをつれて母親同士で子育てについてゆっくり考え話し合うことなどできませんでした。

しかし、講座で学んだNobody's Perfectは、メンバーがそれぞれに抱えている悩みや関心のあることをグループで出し合って話し合い、自分にあった子育ての仕方を学ぶプログラムでした。だから今でもたくさんのいろいろな悩みをメンバーみんなで話し合い考えることができます。また、単なる子どもの託児とは違って、育児方針のきちんとある保育室では、子どもの初めての社会生活の場としてさまざまなことが学べているなと感じます。

この活動を通してこの地域でみんなと共に子育てができるのは素晴らしいと思います。

【並木】 親子それぞれに仲間が

4 season's 加藤真理子

半年間の講座終了後、自主グループ活動が始まりました。出産後、「〇〇ちゃんママ」ではない出会いは、ここが唯一です。もちろん、皆母親なので、育児の話題が中心にはなりますが、子どもと離れている時間に、深くじっくりとお互いに話し合い、学びあうことができます。

また、子どもにも仲間ができました。保育室の中でどんな関係を築くかは子ども次第。幼稚園に入る前の小さなころに、親と離れた場で仲間作りをし、育ち合う経験は、とても貴重なものではないかと思えます。そうして、ともすれば密室で孤立しがちな親子の関係が、それぞれが世界を広げることによって、より良い方向へ広がっていると感じています。

【本多】 子どもは地域で育てる

クローバー 前川洋子

現在クローバーというグループで活動をしています。保育室との出会いはちょうど10年前、第一子の長女が10か月の時でした。初めは、ただ子どもを預かってもらえると軽い気持ちで申し込んだ「母と子の教室」でしたが、結果としてこれが地域社会への窓口になってくれました。そして、この3月に第三子が無事に卒室。保育室活動を通して、子どもが同い年のお母さんだけでなく、さまざまな世代のたくさんの人に出会い、支えられて子育てしてきました。その人脈と経験は、上の子が学校に通う今も、本当にいろいろな場面で私を助けてくれています。

「子どもは親だけでなく、地域で育てるもの」という大事なことを私に教えてくれた保育室との出会いに本当に感謝しています。

【もとまち】 保育室にかかわって

保育者 山口直子

私は7年前初めて保育室に子どもを預けて「幼い子のいる親のための教室」を受けました。毎日子育てに追われ、余裕がなく過ごしている中で、自分や家族のことを考えてみたかったからです。講師の浜文子先生の言葉に、先の見えない日常から、少し先の自分や家族のことが想像することができました。親も子も仲間の中で助け合い育っていくことのできる保育室との出会いでした。保育室では「おばちゃん」が子どもを見ていてくれます。毎回子どもの様子を汗だくになりながら、話してくれました。

2人目の子が小学生になってから私も「おばちゃん」になりました。たくさん子どもたちやお母さんたちに出会えるのがとても楽しいです。保育室に来る子どもたちやお母さんたちの役に立てたらうれしいです。

グループネットワーク

会員募集

公民館	グループ名	曜日	入会金	指導者(肩書)
		時間	月額	連絡先(電話)
本多	マ・ペティ・シンフォニー と一緒にシャンソンを歌いませんか	第1・4 金曜	1,000円	藤川玲子(シャンソン歌手)
		10:00~11:30	2,000円 その他 年1,000円	室田☎(042)575-7290
光	沙羅の会(書道) 楷書 行書 かななどを楽しんでいます。 初心者の方もどうぞ	第1・3 木曜	1,000円	高橋白羊(書象会)
		10:00~12:00	2,000円	梶内☎(042)502-8132
	ぷリズムきっず(英語リトミック) 親子で楽しみませんか。工作・ゲーム・季節のイベント等も行っています	月2回月曜	300円	阿久津陽子 他
		10:30~12:30	1,000円	高石☎(042)502-7622

6月の運営審議会だより

★恋ヶ窪★

障害者と共に、喫茶店を運営する会を長年支えてきた国立市公民館を管外研修の候補先と決めました。

公民館事業のあり方(諮問)では、公民館を利用しにくい方の保障について議論していくこととなり、諮問の検討項目をあげました。公民館祭を終えての報告をしました。

★光★

6月11日に開催した中間答申報告会での意見をもとに、主に災害時に求められる公民館の役割について話し合いました。①公民館として地域防災会に積極的に関わる②光公民館に求められているものを知る③災害時の情報整理発信場所となる④通常生活に戻るときの拠点となる等、加筆して本答申に盛り込むことにしました。

★もとまち★

第16期からの申し送り6項目について協議しました。公運審だよりの編集担当を決め、次回検討することになりました。公民館事業の現代的課題の準備で、防災を中心に進めることを報告しました。

今年度から、年1回の研修を五公民館合同で開催することになり、正副委員長の五館連絡会で準備を進めています。

★並木★

公民館の臨時休館、公民館まつり参加グループからの反省点・次回の課題について報告しました。教育委員との懇談は、前回話し合った「人権問題」について発表することとしました。

国立市公運審と行う管外研修について、国立市の答申をもとに意見交換し、研修当日の質問事項を整理しました。

並木公民館★管外研修

国立市公民館を訪ね、公運審と答申「国立市社会教育の中核としての公民館の基本的なあり方」をもとに話し合いました。

答申について、公民館無料直営の原則・市民学習権の保障と支援およびネットワークづくり、正規職員体制の堅持、公運審の設置など基本的な考え方の説明を受けました。

意見交換では、大震災の前に市民と防災訓練を実施し当日は大きな混乱もなく行動できたこと、震災後に防災の話し合いを実施したこと、公民館と公運審共催で市民学習会を実施していることなど、ともに歩む姿を学びました。

運営審議会委員合同研修のため、8月の定例会はありません。

再生紙を利用しています

発行		臨時休館日	休館日
本多公民館	国分寺市本多1-7-1 ☎honda-kouminkan@city.kokubunji.tokyo.jp	8/11(木) 12(金)	8/1(月) 15(月)
恋ヶ窪公民館	国分寺市西恋ヶ窪4-12-8 ☎koigakubo-kouminkan@city.kokubunji.tokyo.jp	8/9(火) 10(水)	8/15(月)
光公民館	国分寺市光町3-13-19 ☎hikari-kouminkan@city.kokubunji.tokyo.jp	8/2(火) 3(水)	
もとまち公民館	国分寺市東元町2-3-13 ☎motomati-kouminkan@city.kokubunji.tokyo.jp	8/9(火) 10(水)	
並木公民館	国分寺市並木町2-12-3 ☎namiki-kouminkan@city.kokubunji.tokyo.jp	8/11(木)	
		12(金)	